

# クロム活用シート

## 知的障害学級 自立活動

1. 単元名『育てたサツマイモを感謝して食べよう』
2. 本時の評価規準  
育てたサツマイモをおいしく調理するために、調理の手順を理解し、友達の気持ちを考えながら、役割分担をすることができる。【知識・技能】
3. 指導計画

	学習活動	ICT 活用場面
導入	・サツマイモ料理のレシピを見ながら手順を確認し、役割分担をする。 調理実習の役割を分担しよう	A1 レシピを全体で確認する。
展開	・自分のしたい役割をみんなに伝え、相談する。 ・決まった役割ごとに、オクリンクプラスで自分の役割カードを作る。 ・自分の役割に必要な材料・調理道具の写真を、カードの中の画像から探し、コピーして自分の役割カードに貼り付ける。	C3 友達と一緒に同じカードを編集し、レシピの順番通りにカードを作成する。
終末	・全体で、個人のカードの内容や、調理の流れを確認し、調理実習への意欲を高める。 自分の調理実習の役割が分かった。	

### 4. 情報活用能力（情報活用能力体系表より）

I	知識及び技能	2	問題解決・探究における情報活用の方法の理解
		①	情報収集、整理、分析、表現、発信の理解
		e	簡単な絵や図、表やグラフを用いた情報の整理の方法

### AI 教師による教材の提示

使用するアプリ等 「オクリンクプラス」

活用の流れ	
①	サツマイモ料理のレシピの流れをカードで作成しておく。
②	教室のモニターに流れを表示し、児童がやりたい役割を考える。



### C3 役割を分担し、協力して手順カードを作成する

使用するアプリ等 「オクリンクプラス」

活用の流れ	
①	児童が自分の担当する手順のカードに、調理内容を書く。
②	調理器具や材料の写真を、別のカードからコピーして自分のカードに貼り付ける。



### 活用の効果

・調理の全体の流れが一目でわかるようになっているので、児童自身がサツマイモ調理の手順の見通しをもつことができた。また、画像カードとしてあらかじめ画像を一つにまとめておくことで、検索することが苦手な児童でもすでにある画像から必要なものを探すことができ、周りのサポートがなくても役割カードを作ることができた。